

2024年2月27日

中京大学第2回FDセミナーを開催

中京大学教育推進センター主催 2023年度中京大学第2回FDセミナーが、2月27日、対面及びオンラインで開催され、計90人が聴講しました。なお、事前申し込みにより当日参加が難しい教職員にはオンデマンドの配信も行われ、オンデマンド視聴で61人が聴講しました。

今回のセミナーは、「大人数講義の運営」をテーマとして、大森達也副学長（教育担当、教育推進センター長）から「2023年度授業改善のためのアンケート振り返り」の話題提起があり、続いて谷口勇仁教授（経営学部）に「大人数講義のツボ」の題目で講演いただきました。

大森副学長は、過年度から直近の「授業改善のためのアンケート」の結果について振り返りを行い、どの設問においても年々平均値は向上しており、全体的に改善されていると説明があった。ただ、回答率や学生自身が対象授業の学習到達目標を達成したかを問う設問3について、学生が正しく自己評価できることは学習者本位の教育の観点においても、今後重要になると述べられました。

また、アンケートの結果が向上しているにも関わらず、大人数の講義型授業における教員の課題感は省察コメントなどでも挙げられていることから、日々の授業のヒントを得る機会にして欲しいと述べられました。

続いて、谷口教授による講演「大人数講義のツボ」では、大人数講義において、講義をどのように設計すればよいのか、また学生にどのように振る舞えばよいのかについて、谷口教授が実践していることについて具体的な例を提示しながら説明されました。

講演後には、大森副学長、谷口教授と参加者との意見交換の場が設けられました。参加者から「授業のモジュール化をすることで学生の集中力を維持・向上する方法として学ぶことができた」などの感想も得られました。

閉会後も対面参加の教員らが谷口教授に熱心に質問する姿も見られ、セミナー後に行われた参加者アンケートにおいても、9割以上がセミナーの内容は有意義なものであったと回答得られ、有益なセミナーとなりました。